

看護師のクリニカルラダー習得のための補完研修

愛知県看護協会では、2021年度より、就業する施設や場・経験年数に関係なく、段階的にクリニカルラダーを習得するための補完研修(※)を設定しました。この補完研修(教育研修計画※1～21)は、各クリニカルラダーの習得に必要な学習内容を体系化しており、計画的な受講によりラダーに必要な習得を協会が認証するというシステムです。

初年度はラダーⅠとⅡの補完研修を設定しております。補完研修には、必修研修と選択研修があり、各ラダーの習得は必修研修は全て、選択研修は指定数を修了することが必要です。補完研修の習得期間はラダーⅠ・Ⅱともに最大2年間とします。ぜひ計画的に応募し、受講してください。

すでにラダーⅠ・Ⅱを習得した方で下記の研修の受講を希望される場合は、研修一覧からの申込で受講ができます。

【補完研修の受講手順】

- ①補完研修の受講を希望する方は、愛知県看護協会ホームページの「研修サイト」から登録をしてください。
- ②「研修サイト」にログイン後「補完研修」から、該当レベルの研修を確認し、今年度受講したい研修を選択（後日追加も可能）し、必要事項を入力後送信し申込が完了します。
- ③受講通知を確認後、受講料を納入します。（納入後のキャンセルは返金できませんのでご注意ください）
- ④資料を施設の担当の方から受け取り、研修日に受講をします。
- ⑤必要な受講時間を確認後、1研修ずつの修了証は「研修サイト」の「受講履歴」から印刷できます。
- ⑥補完研修修了証は、当協会が必要な研修の修了を確認後発行し、所属施設へ郵送します。

ラダーレベル		Ⅰ		Ⅱ	
定義		基本的な看護手順に従い 必要に応じ助言を得て看護を実践する		標準的な看護計画に基づき 自立して看護を実践する	
看護に必要な能力					
行動目標		<ul style="list-style-type: none"> ・助言を受けながらの診療記録上の情報を確認し、患者の訴えや観察をもとに身体的、精神的、社会的、スピリチュアルな側面から必要な情報を収集できる。 ・助言を受けながら緊急度をとらえ、緊急度に応じた観察をし必要な情報を得て、生命の危機にかかわる緊急性のある異常を発見報告できる。 		<ul style="list-style-type: none"> ・自立してケアの受け手に必要な情報収集ができ、状況に応じた援助を実践する。得られた情報をもとに、ケアの受け手の課題をとらえ、標準的な計画に追加・変更ができる。 ・急変時には、指示されたケアを責任をもって実践できる。 	
対象		<ul style="list-style-type: none"> ・社会人(組織人)・専門職業人としての自覚をもち、支援を受けながら、チームメンバーの役割を理解する。(1～2年目) ・助言を受けながら、自己の課題を発見し、自主的な学習に取り組むことができる。 		<ul style="list-style-type: none"> ・組織の一員としてチームメンバーとしての役割が理解でき、部署の目標達成に向け自立した行動がとれる。(3～5年目) ・自己の課題を明確化し、達成に向けた学習活動を展開することができる。 	
ラダー取得に必要な研修数		必修：8研修 ・ 選択：1研修		必修：5研修 ・ 選択：3研修	
看護の核となる実践能力	ニーズをとらえる力	必修	8 実践に活かすフィジカルアセスメント～基礎編Ⅰ～	必修	9 実践に活かすフィジカルアセスメント～基礎編Ⅱ～
		必修	13 急変兆候の察知と初期対応	必修	14 急変をどう予測するか
	ケアする力	必修	7 感染予防と医療安全の基本	選択(2)	12 心不全患者の看護～急性期から慢性期まで～
		必修	10 基本的なスキンケアと褥瘡の予防		15 糖尿病患者の看護～アセスメントと患者・家族支援～
		選択(1)	11 誤嚥を予防するための食事介助と口腔ケア		16 認知症患者の看護～その人らしい生活を支援する看護～
	協働する力	18 高齢者に起こりやすい「せん妄・認知症・うつ」の鑑別と初期対応	17 誤嚥性肺炎の予防とケア	選択(1)	20 コーチングの基礎
		必修	1 チームの一員であることの自覚と看護職の役割の理解		21 職場の人間関係を潤やすコミュニケーション～アサーションの活用～
	意思決定を支える力	必修	19 社会人基礎力を身につける	必修	4 意思決定支援と倫理
		必修	3 看護実践のなかにある倫理		
	役割遂行能力	必修	5 看護が見える看護記録	必修	2 求められる役割を発揮するためのリーダーシップ・メンバーシップ
必修				6 看護職の法的責務と看護記録	